

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
クリティカルシンキング		BNNBS3E03	10103	2前	1(30)	必修
担当教員	奥田 のり美・吉岡 隆之					
概要	主体的な問題解決能力の基礎となる、先入観を捨てて課題を批判的に捉え、それを論理的・構造的に解決するための思考力やスキルを身に付ける。更に、臨床現場で不可欠な、相手のことを考え、環境の改善に資するという目的をもってこそ、批判的、論理的な思考とそれに基づいた発言、行動が意味を持ちうるという「社会的クリティカルシンキング」の考え方の上に立って様々な実践的課題に取り組む。					
学修目標	1)先入観や偏見を持つことなく物事、事態を批判的、論理的に分析できる。 2)分析に基づいて解決策を論理的に考え出すことができる。 3)自分の考えを説得力を伴う形で説明できる。 4)1)～3)を相手や周囲の立場、状況等を勘案して全体の利益のために行うことができる。					
DPとの対応	知をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力	◎	全人の人間理解		職業倫理と人権擁護	
	探求力と生涯学習能力	◎	ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	
回	学修内容			予習・復習内容		
1	クリティカルシンキングとは何か 思考法(シンキング)の必要性					
2	社会的クリティカルシンキングとは			講義資料を講義前に熟読し、社会的クリティカルシンキングの概要について理解する。		
3	思考・感情・行動に関する一般的な脳の仕組み			講義後に、思考・感情・行動に関する一般的な脳の構造としくみについて復習し、理解を深める。		
4	信念形成の脳のからくり～解釈する脳～			講義資料を講義前後に熟読し、解釈する脳のからくりについて理解を深める。		
5	信念形成の脳のからくりとナラティブ・行動変容・セラピー			講義資料を講義前後に熟読し、脳のからくりからナラティブ、行動変容、セラピーについて理解を深める。		
6	社会的クリティカルシンキングのための種々の行動理論			講義後に、社会的クリティカルシンキングの観点から思考や行動のからくりについて復習し、考察する。		
7	クリティカルシンキングとは何か ①クリティカルシンキングの本質 ②クリティカルシンキングの心構え			参考資料を講義前に熟読をすること。		
8	クリティカルに考えるためにロジカルを知る 演繹法と帰納法とは			参考資料を講義前に熟読をすること。		
9	クリティカルに考えるとは クリティカルに何をどう疑うのか			講義内容を講義後にまとめる。		
10	演習			演習内容(事例)を講義前に読んでおくこと。		
11	クリティカルシンキング訓練法 ラテラルシンキング手法の活用			参考資料を講義まえに熟読すること。		
12	演習			演習内容(事例)を講義前に読み講義後にまとめる。		
13	演習			演習内容(事例)を講義前に読み講義後にまとめる。		
14	看護におけるクリティカルシンキングの実際 クリティカルシンキングができるナースになるう			自分の思考の内容がわかるように講義後にまとめる。		
15	看護におけるクリティカルシンキングの実際 クリティカルシンキングができるナースになるう			自分の思考の内容がわかるように講義後にまとめる。		
使用テキスト	授業内でプリントを配布する					
参考図書	① Bob Price・Anne Harrington(2013)看護学生のためのクリティカルシンキングと書き方(神郡 博 訳)世論時報社 ② 楠見孝・津波古澄子(2017)看護におけるクリティカルシンキング教育 医学書院 ③ 野地有子・牧本清子(2001)楽しく学ぶクリティカルシンキング 廣川書店 ④ 小川進・平井孝志(2009)3分でわかるクリティカルシンキングの基本 日本実業社出版					
成績評価基準	授業内課題60%・レポート40%					